



## 盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年11月2日  
商工労働部  
ものづくり推進課

市政記者クラブ加盟社 各位

# 令和4年度 第2期 盛岡市DX人材育成講座 「デジジュク」開校式を実施します。

盛岡市では、DXに関心のある社会人等を対象に「モリオカデジタルトランスフォーメーション塾」(通称:デジジュク)を開催しております。

9月2日(金)から10月21日(金)まで開催された令和4年度第1期のデジジュクには、計22名の方にご参加いただき、DXの基礎となる知識を学んでいただきましたが、11月11日(金)から、令和4年度第2期のデジジュクが開始されます。

つきましては、開校式を実施いたしますので、お知らせいたします。

### 記

【日時】 令和4年11月11日(金) 9:30~10:00

【場所】 いわて県民情報交流センター(アイーナ) 6階 602会議室

【内容】 塾長挨拶(盛岡市ものづくり推進課長)、講師挨拶など

【参加者】 令和4年度第2期デジジュク受講生22名

【その他】 令和4年度第2期デジジュク2期は、令和4年度第1期デジジュクと同様のカリキュラムで実施いたします。

### 【問い合わせ先】

盛岡市 商工労働部 ものづくり推進課

担当: 外久保 貴恵

TEL: 019-626-7538

IT 活用の新しい働き方に挑戦するための必ず役に立つ集中講座の7日間です!  
**DXへの「初めの一歩」を踏み出そう。**

モリオカ デジタルトランスフォーメーション塾  
**第2回 デジジユク**

デジジユク(塾)。それはDX人材の育成を目的とした盛岡市主催の塾。  
プログラミング学習からRPAでの事務効率化体験、DXについて考えることを通じてDX人材の育成を行います。  
IT 関連企業のみならず、製造業、流通業、食品業など様々な業界でDX推進が必要な現在。  
デジジユクで皆さんの企業にDX人材を育成し、DX推進を加速させませんか。

**開催期間**  
1 期 目 9月2日～10月21日(毎週金曜日:7回)  
※9/23 祝を除く  
2 期 目 11月11日～12月23日(毎週金曜日:7回)

**募集定員**  
1 期 目 15名  
2 期 目 15名  
**募集期間**  
1 期 目～ 8月12日(金)  
2 期 目～ 10月21日(金)

※応募多数の場合は、応募期間終了後に抽選とさせていただきます。ご了承ください。

**応募方法**  
Web からの申込となります  
[https://www.next-ltd.jp/d\\_jyuku2022](https://www.next-ltd.jp/d_jyuku2022)  
※専用フォームからお申し込みください。

**開催場所**  
**aiina アイーナ**  
いわて県民情報交流センター

1期目・2期目  
**受講者募集!**

**受講料 無 料**  
**リモート 参加可能**



※写真はイメージです

**受講者対象**  
**DXに関心のある社会人(学生も可)を広く募集!** **初心者大歓迎**  
特に非IT系企業の方々の参加大歓迎! プログラミングなど難しそうと不安がある方も講師陣が7日間しっかりサポートします。

**研修内容**

<p>1日目～4日目 <b>&lt;Python プログラミング講座&gt;</b> ～ Python は AI・データサイエンスの世界で最も使われている言語です。Python を学び、今後の社内業務効率化への第一歩を踏み出しましょう。～</p> <p>プログラミング基礎～プログラミング応用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構文理解について</li> <li>・変数について</li> <li>・課題作成 など</li> </ul>	<p>5日目～7日目 <b>&lt;RPA 講座&gt;</b> ～ RPAで業務効率化を実現するために、今話題のRPAの魅力を体感しましょう。～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境構築～基本動作理解について</li> <li>・課題作成 など</li> </ul> <p><b>&lt;DX 講座&gt;</b> ～コロナ禍、ニューノーマルが大きな環境変化として到来。DXの重要性を学んでいきましょう。～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DXとは? その活用～ディスカッション など</li> </ul>
---	--

win10もしくはwin11のPCをご持参ください。  
【Microsoft Excel 使用可であること】  
※持参できない場合はご相談ください。



スケジュール<全7回> 9:30~17:00 ※途中休憩あり

1回目

1期目  
9/2

2期目  
11/11

Python プログラミング講座  
基礎編 1

2回目

1期目  
9/9

2期目  
11/18

Python プログラミング講座  
基礎編 2

▼ プログラミング基礎

1) 構文理解 2) 変数 3) 分岐 / ループ 4) アルゴリズム 5) 課題作成

3回目

1期目  
9/16

2期目  
11/25

Python プログラミング講座  
応用編 1

4回目

1期目  
9/30

2期目  
12/2

Python プログラミング講座  
応用編 2

▼ プログラミング応用

1) 課題作成

5回目

1期目  
10/7

2期目  
12/9

RPA 講座 1

6回目

1期目  
10/14

2期目  
12/16

RPA 講座 2

▼ 1) 環境構築 2) 基本動作理解 3) 課題作成

7回目

1期目  
10/21

2期目  
12/23

DX 講座

▼ 1) システム理解 2) DX 課題 3) ディスカッション

講師紹介

(株)ネクストから、業務系、特に Web 系のスペシャリストの2名が、プログラミング講座を担当します。大手企業の EC サイトの構築はじめ、公共団体システム開発や社外新人研修講師も担当している講師陣が、自らの体験に基づいた、知識だけでなく、実際に使える研修内容を提供します。

成功事例

今回の研修内容に関わる事例紹介



Python でできること

Python(パイソン)は、わかりやすく、実用的で広く使われているプログラミング言語です。

Python でのプログラミングを学ぶことで、Instagram のような Web サービスを開発したり、AI・機械学習システムの構築を実現することができます。また、昨今話題の RPA (事業プロセス自動化) を行うことができます。

RPA を導入した成功例

生命保険業界「年間約 5 万時間の余力を創出」

RPA 導入により従来人間が行っていた工数から換算すると、1 年あたり 5 万時間相当の効率化を実現。

住宅業界「2,000 種類を超える事務の RPA による自動化」

社内事務では RPA による事務の自動化で約 9,000 時間の削減が見込まれている。例えば、部門横断で標準化が進む出入金事務は 1 日で最大 70 件以上の作業が発生しており、10 人のスタッフが 4 時間以上かけて行っていた。しかし、その事務を RPA で自動化したところ、スタッフはチェック作業が中心になり、3 人が 3 時間程度の稼働で済むようになった。

製造業界(重工業)「約 3,000 人の組織に 3 年計画でくまなく RPA 開発者を配置へ」

これまで各担当者が行っていた受注数予測のための在庫数確認作業を、すべて自動計測・自動入力できるようになった。それにより、1 カ月あたり約 40 時間の作業をなくすことに成功。

DX 成功事例

飲食業界「AI 搭載のカメラで来店客の感情を解析」

一部国内店舗に AI カメラを導入し、画像解析によって来店客やスタッフの「喜び」を数値化し、顧客満足度向上や店舗スタッフのモチベーション向上を図っています。この AI カメラによって、店舗スタッフの笑顔と良い接客はお客様への満足度向上と店舗成長と相関関係にあると証明しました。



家電量販店「請求書発行、郵送にかかるコスト、日数を大幅削減」

毎月 300 通を超える請求書の発行をひとりの担当者が手作業で行っていたため、量が多い日は 1 日かかり、そうでない日でも数時間かかるといった状況でした。どうしても手作業が必要な取引先を除くすべての電子データ化を進めた結果、取引のおよそ 60% が電子データ化し、作業にかかる時間も短縮しました。

申込方法  
アクセス

Web での「セミナー応募フォーム」からの応募  
[https://www.next-ltd.jp/d\\_jyuku2022](https://www.next-ltd.jp/d_jyuku2022)

※個人情報保護は主催者と共有いたします。

アイーナ いわて県情報交流センター



〒020-0045  
岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7 番 1 号  
・東北自動車道盛岡 IC から車で 8 分  
・JR・IGR 盛岡駅から徒歩 4 分

受講準備  
ご案内

①現地参加は PC をご持参ください。(Windows10・11、メモリ4GB 以上)

[Microsoft Excel 使用可であること]

②リモート参加はその準備をお願いします。接続方法は参加決定後お知らせします。

※詳しくは「デジジユク事務局」にお問合せください。

③参加決定の後に後日通知をお出しします。当日はその通知が入場許可証・リモート参加許可証となります。

④持参された PC について、破損、故障などの保証はできませんのでご了承ください。

⑤研修に参加される方は、指定駐車場がございませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

⑥研修中は、昼食の提供はございませんのでご了承ください。

⑦研修に必要な資料などは、会場にてご連絡します。事前にお知りになりたい場合はお問合せください。

※詳しくは「デジジユク事務局」にお問合せください。

